

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	日本産科婦人科学会周産期委員会周産期登録事業及び登録情報に基づく研究
研究責任者	木戸道子
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	当センターは日本産科婦人科学会の専門研修基幹施設として、当該年度において出産した妊産婦の母体・胎児・分娩周辺の関連医学情報を日本産科婦人科学会に症例登録しています。データは日本全国の施設から各年毎に収集され、学会周産期委員会にて解析・集計することにより、我が国の周産期領域における疫学的データベースとして構築し研究に活用されます。
研究方法	当センターで2021年1月1日から2026年12月31日において妊娠 22 週以降に分娩に至った妊産婦さんが対象です。母体情報、胎児情報および分娩周辺の関連医学情報を規定の登録フォームにコンピュータ入力し、Web 登録を行います。登録項目は分娩週数、分娩方法、出血量、児出生体重などです。なお、個人が特定される情報は含まれません。もし登録を希望されない場合は下記までお知らせください。お申し出があった場合は登録対象から削除されます。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：第一産婦人科部長 木戸道子 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604